インクジェットプリンタ E-600

準備ガイド

― 本書はプリンタの近くに置いてご活用ください。―

もくじ

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

！重要	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。
カラリオガイド	『よくわかる！カラリオガイド』（PDF マニュアル）がエプソンのホームページにあることを示しています。 < http://www.epson.jp/support/ > − ［製品マニュアルダウンロード］

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		**この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。**
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**

設置上のご注意

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～35℃ 20～80%

・テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
　本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
・静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
・「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
　本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。

⚠警告	
	本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。

⚠注意	
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

電源に関するご注意

⚠警告	
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。
	電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
	付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。

⚠ 警告	
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない
	電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

⚠ 注意	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

AC アダプタに関するご注意

⚠ 警告	
	指定の AC アダプタ（A431H）以外は使用しないでください。また、指定の AC アダプタを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	AC アダプタを取り扱う際は、以下の点を守ってください。 感電・火災のおそれがあります。 • 雨や水のかかる場所で使用しない • 電源コードで吊り下げない • コネクタにクリップなどの金属性のものを接触させない • 布団などで覆わない

使用上のご注意

警告	
	アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。
	開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。 万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、付着物をふき取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。 • 目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。 • 飲み込んだときは、水で口の中をよく洗浄し、大量の水を飲んで吐き出した後、医師に相談してください。
	取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
	本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 感電・火災のおそれがあります。

⚠警告	
	航空機内や病院などの使用を制限された区域では、現場の指示（機内アナウンス等）に従ってください。
	お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
	布などで覆った状態で使用しないでください。 熱によるケースの変形や、感電・火災のおそれがあります。
	各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

⚠注意	
	本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。
	本製品とコンピュータ（または他の機器）を取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。
	電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。 指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。
	本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
	本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

用紙に関するご注意

⚠注意	
	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	
	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。 • 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。 • 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。 • 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
	インクカートリッジは子供の手の届かないところに保管してください。
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。

■取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからご使用ください。
- インクカートリッジのラベル類は、絶対にはがさないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置したり、カートリッジ交換中に電源をオフにしたりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部分を下にするか横にして保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いている場合がありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。

リモコン・電池に関するご注意

<table>
<tr><th colspan="2">⚠危険</th></tr>
<tr><td></td><td>分解や改造はしないでください。
けがや感電・火災のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電池の＋と－を針金などの金属で接続（ショート）させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。
発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>リモコンを火のそばや炎天下など、高温の場所（50℃以上）で使用しないでください。また、35℃以上の場所に放置しないでください。
発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電池に強い衝撃を与えないでください。
発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電池を火中または水中に投入しないでください。
発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電池は、高温（35℃以上）・高湿（85%以上）の場所を避けて保管してください。
電池の性能や寿命を低下させることがあります。場合によっては発熱・破裂・発火の原因となります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電池の使用中、または保管中に異臭が生じたり、発熱・発煙・破裂・発火・漏液などの異常に気が付いたときは、液に触れないようにして機器から取り外し、エプソンの修理窓口にご相談ください。</td></tr>
<tr><td></td><td>電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で充分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
放置すると目を傷めるおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>電池が漏液して液が皮膚に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。異常がある場合には、速やかに医師に相談してください。</td></tr>
<tr><td></td><td>電池を取り扱う際は、以下の点を守ってください。
感電・火災のおそれがあります。
・電子レンジや高圧容器に入れない
・電池は充電しない
・電池をセットする場所に異物を入れない</td></tr>
<tr><td></td><td>使い切った電池は、すぐリモコンから取り出してください。
過放電させると液漏れ・破裂のおそれがあります。</td></tr>
</table>

⚠危険	
	指定の電池（CR2025）以外は使用しないでください。 爆発・火災のおそれがあります。

⚠警告	
	子供の手の届く場所には、保管・放置しないでください。 電池を口に入れたり、飲み込んでしまうおそれがあります。 電池を飲み込んでしまったときは、速やかに医師に相談してください。
	電池の向きを逆にしてリモコンに入れないでください。 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。

メモリカード使用時のご注意

■本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

■動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、メモリカード内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災による被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

メモリカードを譲渡 / 廃棄するときのご注意

メモリカード（USB フラッシュメモリを含む）を譲渡 / 廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、メモリカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。パソコン上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、メモリカードを物理的に破壊することもお勧めします。

プリンタの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。
印刷履歴はデータ管理の［印刷履歴の写真をすべて削除］で写真データを削除することをお勧めします。

インクカートリッジ、リモコン用電池の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みの消耗品は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 本書巻末「インクカートリッジの回収について」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

液晶ディスプレイについて

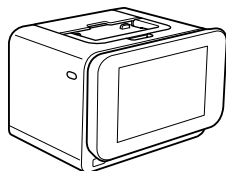
画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

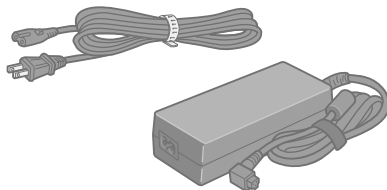
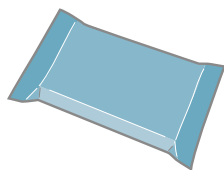
プリンタの準備をしましょう

箱の中身を確認

箱を開けたらまず、不足しているものや壊れているものがないかを確認します。

□プリンタ本体

本体に貼られている紙製のテープは取り外してください。

※開梱時、液晶ディスプレイが上がった状態になっている場合がありますが、問題はありません。

□電源コード /AC アダプタ

□セットアップ用インクカートリッジ

□排紙トレイ

□リモコン

□準備ガイド

本書

□ソフトウェア CD-ROM

（電子マニュアルも収録されています）

□メンテナンスセット

□郵便光沢ハガキ用給紙補助シート

□保証書

※ このほかにも、各種ご案内や試供品が入っている場合があります。

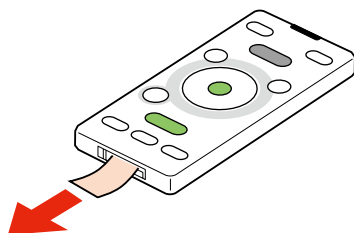
万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

リモコンの準備

プリンタはリモコンで操作します。リモコンを使える状態にしましょう。

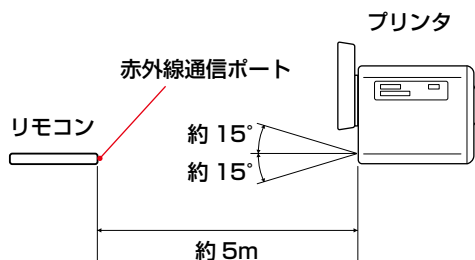
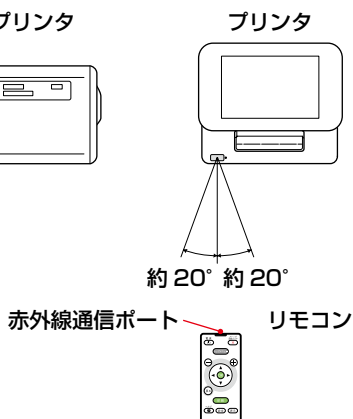
!重要

必ず注意事項をご確認の上、リモコンをお使いください。
☞ 本書 10 ページ「リモコン・電池に関するご注意」

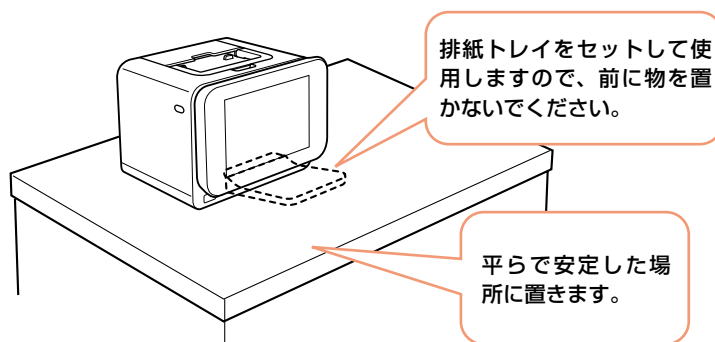
1. リモコンの下部から出ている絶縁テープを引き抜き、赤外線通信ポートに貼付されている保護シートをはがします。

参考

- リモコンの赤外線通信ポートに直射日光や蛍光灯の光が当たらないようにしてください。リモコンが誤作動することがあります。
- リモコンと本体の赤外線通信ポートの間に物を置かないでください。障害物があると通信できないことがあります。

■リモコンの操作可能範囲

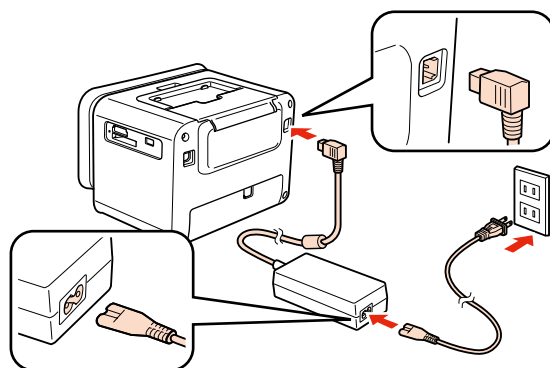
リモコンの操作可能範囲は、赤外線通信ポートの正面から約 5m 以内、左右 20 度、上下 15 度以内です。

プリンタの準備

プリンタにインクカートリッジを取り付けて、使える状態にしましょう。
本製品は持ち運びに便利なプリンタですが、傾いた場所や高温・多湿の場所など、お使いいただくのに適さない場所もありますので注意してください。
☞ 本書 4 ページ「設置上のご注意」

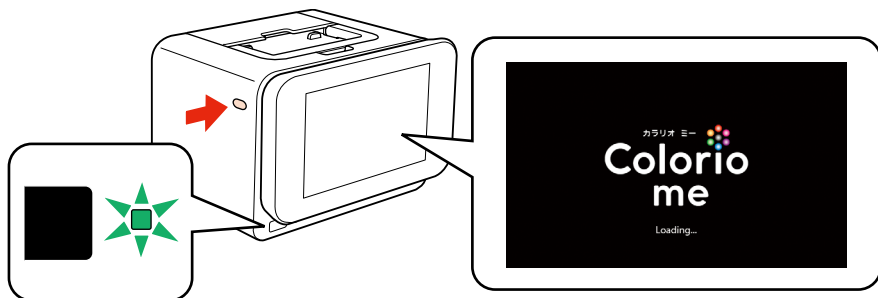
1. プリンタを設置します。

参考

作業スペースを考慮し、操作しやすい場所へ設置してください。

2. コンセントにつなぎます。

<背面>

⚠ 警告	AC100V 以外の電源は使用しないでください。 指定以外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。

3. 主電源をオンにします。

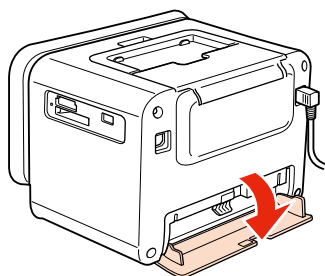
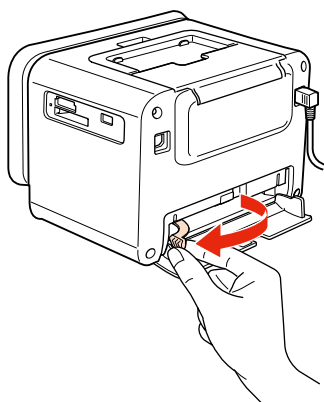
電源ランプが点灯し、インクカートリッジの取り付けを促すアニメーションが表示されます。

本体の【電源】ボタンで電源をオンにした後は、リモコンの【電源】ボタンで電源をオン / オフ（休止状態）することができます。
休止状態のときは、電源ランプはオレンジ色に点灯します。

4. セットアップ用インクカートリッジを袋から取り出します。

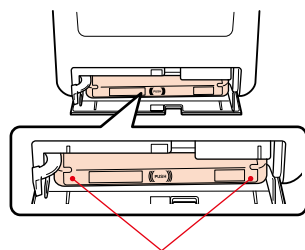
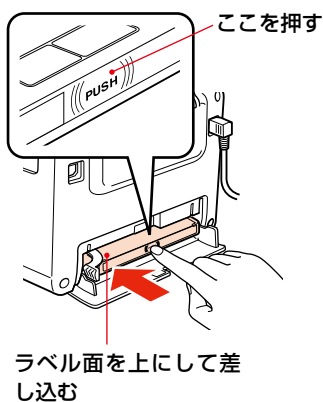
初回は必ずセットアップ用インクカートリッジをご使用ください。

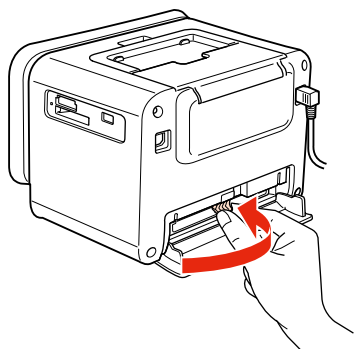
5. プリンタ背面のインクカートリッジカバーを開きます。

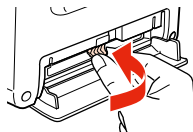
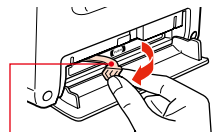
インクカートリッジ差し込み口に紙製のテープや保護材が残っているときは、取り除いてください。

<背面>

6. 下図を参照し、インク交換レバーをゆっくりと水平にスライドさせます。

!重要

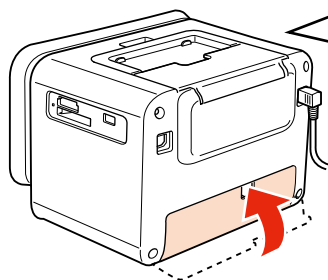
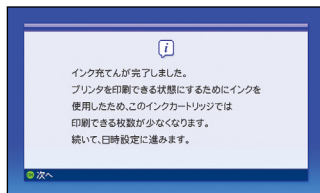
左端までしっかりとインク交換レバーをスライドさせてください。

7. セットアップ用インクカートリッジを差し込み、固定されるところまで押し込みます。

8. セットアップ用インクカートリッジをセットします。

下図を参照し、インク交換レバーをゆっくりと水平にスライドさせてロックします。

！重要

インクカートリッジをセットし直す場合は、インク交換レバーを必ずロック解除位置までスライドさせてください。
スライド途中で再度ロック位置に戻すと、セット位置がずれ、インク漏れの原因となります。

9. インクカートリッジカバーを閉じます。

インクカートリッジカバーを閉じると自動的にインクの充てんが始まります。インクの充てんには 3 分半〜 4 分程度かかります。

！重要

- インク充てん時には高いモーター音がしますが、故障ではありません。
- インクの充てん中は電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 試し印刷をするときは、エプソン純正品の「写真用紙<絹目調>はがき」を使用することをお勧めします。普通紙などの薄い用紙は使用しないでください。紙詰まりの原因となります。
  ☞ 本書 27 ページ「印刷できる用紙」
  ☞ 本書 28 ページ「用紙をセットする前に」

参考

インクカートリッジカバーを閉じてもインクカートリッジが認識されないときは、手順 5 に戻りインクカートリッジを取り外してから、セットし直してください。

参考

購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

※ カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

※ 初回インクカートリッジの場合、写真データによっては、印刷できる枚数が L 判写真用紙 20 枚を下回ることがありますので、あらかじめご了承ください。

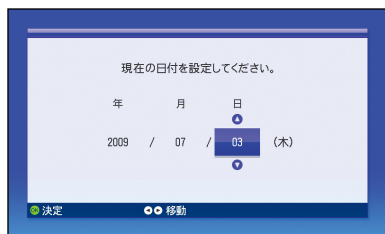
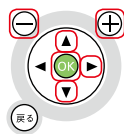
続いて日時設定を行ってください。

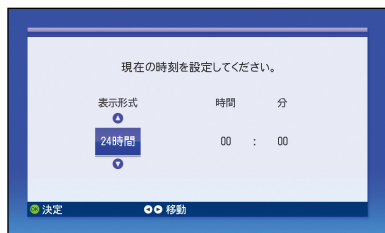
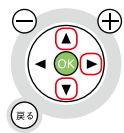
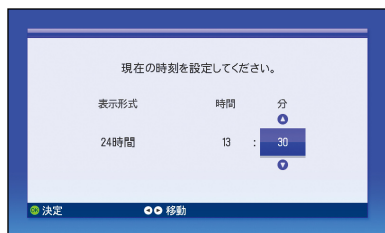
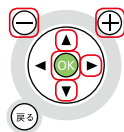
日時設定

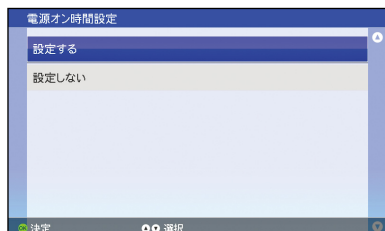
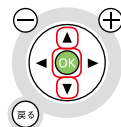
続いて日時設定を行います。

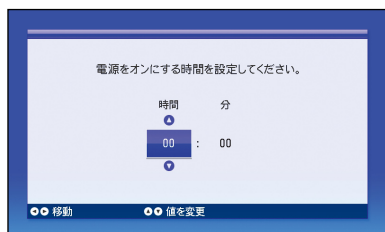
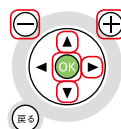
日付、時刻は必ず最初に設定してください。

再設定するときは、【設定】ボタンを押して［プリンタの設定］の［日時設定］を選択し、設定を変更します。

1. ［年］、［月］、［日］を設定します。

①【－】か【＋】ボタンまたは【▲】か【▼】ボタンで数値を選択
②【▶】ボタンで次へ
③［日］設定終了後、【OK】ボタンで決定

2. 時間表示を設定します。

［12 時間表示］または［24 時間表示］のどちらかを選択します。

①【▲】か【▼】ボタンで選択
②【▶】ボタンで次へ

3. ［時間］、［分］を設定します。

①【－】か【＋】ボタンまたは【▲】か【▼】ボタンで数値を選択
②【▶】ボタンで次へ
③［分］設定終了後、【OK】ボタンで決定

4. 次に［電源オン時間設定］を行います。

あらかじめ時刻を設定しておくと、設定時刻に自動でプリンタの電源がオンになります。
<設定する>

①【▲】か【▼】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

- ［設定しない］を選択したときは、［電源オン時間設定］を終了して、［電源オフ時間設定］に進みます。
- 本製品が休止状態のときのみ、電源オン時間設定は有効です。

5. 時間を設定します。

①【－】か【＋】ボタンまたは【▲】か【▼】ボタンで数値を選択
②【▶】ボタンで次へ
③［分］設定終了後、【OK】ボタンで決定

6. 続いて、［電源オフ時間設定］を行います。

あらかじめ時刻を設定しておくと、設定時刻に自動でプリンタの電源がオフになります。

［電源オフ時間設定］の方法は、［電源オン時間設定］と同様です。［分］設定が終了したら、【OK】ボタンを押してください。

各部の名称と働き

前面

オートシートフィーダ

セットした用紙を自動的に給紙します。

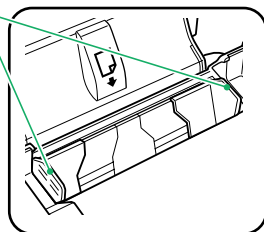
エッジガイド

用紙が斜めに給紙されないように、動かして用紙を固定します。

取っ手

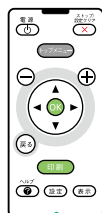
本製品を持ち運ぶときにここを持ちます。
使用時には邪魔にならないよう、プリンタ前面側に倒しておきます。
（取っ手の上がる角度は 65 度まで）

液晶ディスプレイ

写真や印刷時の設定が確認できます。
液晶ディスプレイの上部（くぼみ部分）を押すと、上下にスライドします。

【電源】ボタン

本製品の主電源をオン / オフします。

赤外線通信ポート

リモコンをここへ向けて操作します。
また、携帯電話から直接印刷するときも、このポートに向けてデータを送信します。

リモコン

本製品を操作する際に使用します。

排紙トレイ

印刷を行う際にセットして、印刷された用紙を保持します。

電源ランプ

・ 緑色点灯：電源オン状態
・ オレンジ色点灯：リモコンで電源をオフにした状態
・ 消灯：主電源オフ状態

背面

メモリカードスロット
メモリカードを差し込むスロットです。
本書 31 ページ「メモリカードのセットと取り出し」
メモリカードランプ
メモリカードがセットされているときはランプが点灯します。アクセス中は点滅します。
リモコン収納スペース
リモコンを使用しないときは、ここへ収納します。
ボタン側を下に向けて収納します。
USB インターフェイスコネクタ
USB ケーブル（別売）でパソコンと接続するためのコネクタです。
電源コネクタ
AC アダプタのプラグを接続します。
インク交換レバー
インクカートリッジの取り付け / 取り外しの際に操作します。
インクカートリッジカバー
インクカートリッジの取り付け / 取り外しの際に開きます。
外部機器 /Bluetooth ユニット接続コネクタ
外部記憶装置や PictBridge 対応機器、Bluetooth ユニット（別売）を接続するコネクタです。

リモコン

	【電源】ボタン 電源のオン / オフに使用します。 • 電源オン： プリンタ本体を休止状態から復帰させます（電源ランプは緑色に点灯）。 • 電源オフ： プリンタ本体が休止状態となります（電源ランプはオレンジ色に点灯）。
トップメニュー	**【トップメニュー】ボタン** トップメニュー画面を表示します。
	【ストップ / 設定クリア】ボタン 印刷中に押すと印刷を中止して用紙を排出します。 写真選択画面で押すと、印刷枚数や写真の選択を解除します。 枚数設定や編集を行う画面で押すと、選択した写真の枚数設定や編集設定を解除します。
	【－】【＋】ボタン 印刷枚数を設定します。また、写真の拡大・縮小に使用します。 設定値の変更に使用することもあります。
	【OK】ボタン 項目を決定するときや次の画面に進むときに押します。
▲ ▼ ◀ ▶	**【上】【下】【左】【右】ボタン** 項目や設定値の選択をします。
	【戻る】ボタン ひとつ前の画面に戻ります。 ヘルプを表示しているときは、ヘルプを表示する前の画面に戻ります。
	【印刷】ボタン 印刷プレビュー画面を表示します。 印刷プレビュー画面で【印刷】ボタンを押すと、印刷を開始します。
	【ヘルプ】ボタン ヘルプを表示します。 ヘルプが表示されない画面もあります。 詳細は以下をご覧ください。 ☞ 本書 41 ページ「ヘルプ機能のご案内」
設定	**【設定】ボタン** 設定画面を表示します。 【設定】ボタンを押す直前の画面で設定可能な項目が表示されます。 印刷品質 / 色補正の設定、プリンタのお手入れ、プリンタの設定ができます。
表示	**【表示】ボタン** 写真選択画面で押すと、写真の表示方法を切り替えられます。

画面に表示されるアイコンについて

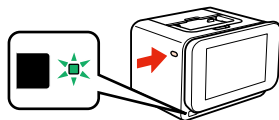
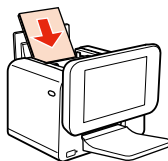
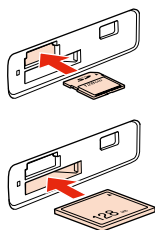
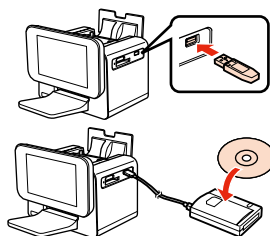
以下の通り、設定の内容などを表すアイコンが画面に表示されることがあります。

■表示されるアイコンの意味は以下の通りです。

アイコン	アイコンの意味
	トリミングされている写真＊[1]
	赤目補正がオンになっている写真＊[1]
	自動画質補正が設定されている写真＊[1]
	日付印刷設定がオンになっている写真＊[1]
	文字合成印刷がオンになっている写真＊[1]
	補正モードが「オートフォトファイン！ EX」に設定されている写真＊[1]
	本製品が対応していないデータ
	インク残量が少なくなると表示
	インク残量が限界値を下回っているときの表示（印刷はできません）＊[2]
	写真データの読み込みに時間がかかる場合に表示

＊１：印刷プレビュー画面で表示されます。用紙 / レイアウトの設定によっては、表示されない場合があります。

＊２：インク残量が限界値を下回った場合、インクカートリッジを交換しないと印刷はできませんが、フォトスライドショーなど印刷以外の機能は使用できます。

写真印刷の流れ

◆ 主電源オン
本書 16 ページ
◆ 用紙のセット
本書 29 ページ
◆ メモリカードのセット
本書 31 ページ
◆ 外部記憶装置のセット
本書 34 ページ
◆ 印刷
本書 36 ページ
印刷プレビュー
合計
1 枚
L判
写真用紙エントリー
フチなし / 日付なし
印刷開始
印刷枚数
1枚
印刷開始
決定
選択
印 刷
◆ できあがり！

用紙のセット方法

印刷できる用紙

対応用紙以外を使用すると、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本来の性能を発揮できない場合があります。**特に、普通紙は紙詰まりの原因となりますので使用しないでください。**

	用紙名称	サイズ	セット可能枚数	印刷できる面
エプソン製専用紙	**写真用紙クリスピア＜高光沢＞** 【プロ仕様】 かつてない光沢感と透明感あふれる白さ、重厚な質感を実現した写真用紙です。	L判	20枚	より光沢のある面
		KGサイズ	20枚	
	写真用紙＜光沢＞ 【スタンダード】 美しい光沢感のある仕上がりが魅力の写真用紙です。高い保存性を実現し、長期間色あせにくい写真プリントが可能です。	L判	20枚	
		KGサイズ	20枚	
		カードサイズ	20枚	
		ハイビジョンサイズ	20枚	
	写真用紙＜絹目調＞ 光沢をおさえた落ち着いた風合いの写真用紙です。	L判	20枚	
	写真用紙＜絹目調＞はがき[＊1＊2] 光沢をおさえた落ち着いた風合いの写真専用ハガキです。	ハガキ	20枚	両面
	写真用紙エントリー＜光沢＞ 【お得】 鮮やかな画質でたくさんプリントするのに最適な写真用紙です。	L判	20枚	より光沢のある面
		KGサイズ	20枚	
	フォトシール フリーカット ハガキサイズの全面シールで、自由にカットして使えます。	ハガキ（全面）	1枚	白い面
	ミニフォトシール 16分割の小さなオリジナルシールができます。	ハガキ（16分割）	1枚	用紙の右上が切り取られている面
市販の用紙	郵便ハガキ（インクジェット紙）[＊1＊2＊3＊4]	ハガキ	20枚	両面
	郵便ハガキ[＊1＊2＊3＊4＊5]			
	郵便光沢ハガキ[＊1＊2＊3＊4]			

（2009年6月現在）

＊1：宛名面はパソコンからの印刷にのみ対応

＊2：うまく給紙できない場合は1枚ずつセットしてください。

＊3：郵便事業株式会社製

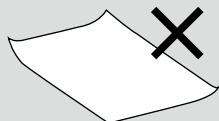
＊4：用紙は反りを直してからセットしてください。

＊5：プリンタの［用紙種類］の設定で［郵便IJハガキ］を選択してください。

用紙をセットする前に

よりきれいに印刷するために、エプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

■使用できない用紙

次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- 角が反っている用紙
- シールなどを貼った用紙

- 丸まっている用紙 / 反っている用紙

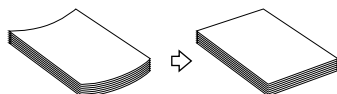
- 破れている用紙 / 切れている用紙
- 写真を貼り合わせた厚いハガキ
- 普通紙などの薄い用紙

■用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージや取扱説明書などに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙は必要な枚数だけを取り出し、残りは用紙のパッケージに入れて保管してください。本製品にセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。

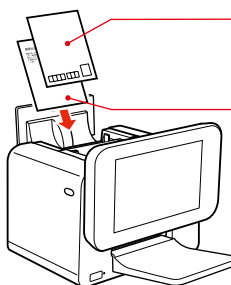
■パソコンからハガキに印刷するときは

- ハガキの宛名面に印刷するときは、先に通信面に印刷してから宛名面に印刷してください。
- ハガキ印刷時にうまく給紙できないときは、ハガキを 1 枚だけ本製品にセットして印刷してください。
- 通信面の印刷が終わって宛名面に印刷するときは、しばらく乾かした後、反りを修正して平らにしてください。

- ハガキの宛名面に印刷するときは、下端に 17mm の余白ができます。そのため、ハガキの種類によっては差出人の郵便番号枠に印刷できないものもあります。

■試し印刷をしよう

使用する用紙によって印刷の仕上がりが異なりますので、大量に印刷する際は、事前に試し印刷を行うことをお勧めします。

■郵便光沢ハガキをうまく給紙できないときは

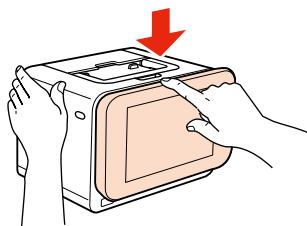
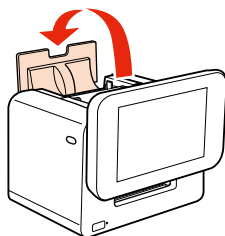
郵便光沢ハガキ用給紙補助シートの上に郵便光沢ハガキを 1 枚だけ重ねて、本製品にセットして印刷してください。

郵便光沢ハガキ 1 枚(印刷したい面)

※ 上端を下にしてプリンタにセットしてください。

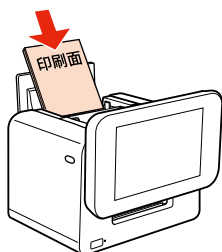
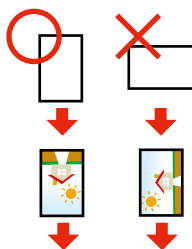
郵便光沢ハガキ用給紙補助シート

用紙のセット

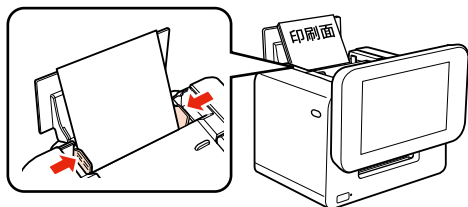
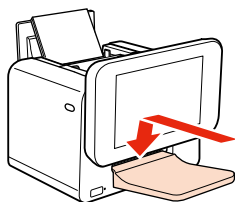
1. 液晶ディスプレイの上部分（くぼみ部分）を押して液晶ディスプレイを上に移動させます。

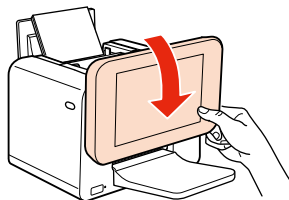
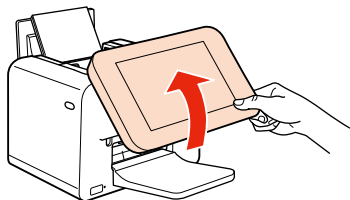
※ 液晶ディスプレイを上下に移動させるときは、本製品を手で支えて傾かないようにしてください。

2. オートシートフィーダを開きます。

3. 用紙をセットします。

用紙は印刷する面を手前にして、縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷できません。

☞ 本書 27 ページ「印刷できる用紙」

①用紙の裏表を確認し、印刷する面を手前にしてセット

！重要

普通紙などの薄い用紙を使用すると紙詰まりの原因となります。
使用できる用紙は 27 ページ「印刷できる用紙」でご確認ください。

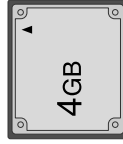
4. 左右のエッジガイドを調節して用紙を固定します。

5. 排紙トレイをセットします。

参考

液晶ディスプレイを見やすい角度に調整することができます。

メモリカードのセットと取り出し

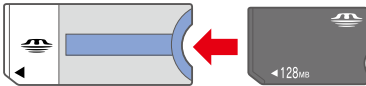
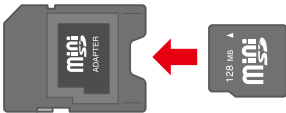
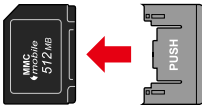
使用できるメモリカードの種類

!重要

下記以外のカード類は本製品で使用しないでください。本製品やカードの破損につながるおそれがあります。

下記は2009年6月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページの「よくあるご質問(FAQ)」でご確認ください。
< http://www.epson.jp/faq >

お使いのメモリカードを表の中から探して、以下の点を確認します。

- カードアダプタが必要なメモリカードか
- セットするカードスロットは上段スロットか下段スロットか

■カードスロットに直接セットできるメモリカード

上段スロット	
	• xD-Picture Card ™ • xD-Picture Card ™ Type H • xD-Picture Card ™ Type M • xD-Picture Card ™ Type M+
	• メモリースティック • メモリースティック PRO • マジックゲートメモリースティック
	• SD メモリーカード • SDHC メモリーカード • マルチメディアカード（MMC） • MMC Plus

下段スロット			
	コンパクトフラッシュ		マイクロドライブ

■カードアダプタが必要なメモリカード

挿入方向 ◀

上段スロット	
メモリースティックサイズの専用アダプタを使用*	• メモリースティック Duo • メモリースティック PRO Duo • メモリースティック PRO-HG Duo • マジックゲートメモリースティック Duo • メモリースティック micro
SD メモリーカードまたは MMC カードサイズの専用アダプタを使用*	• miniSD カード • miniSDHC カード • microSD カード • microSDHC カード • MMC micro
マルチメディアカードサイズの専用アダプタを使用*	• マルチメディアカードモバイル（RS-MMC）

＊：カードアダプタは本製品に同梱されていません。

！重要

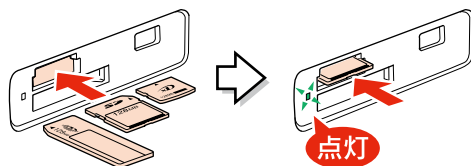
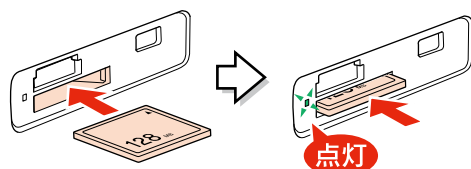
必ずアダプタを取り付けてから本製品にセットしてください。アダプタを取り付けずにセットすると、本製品の故障につながるおそれがあります。

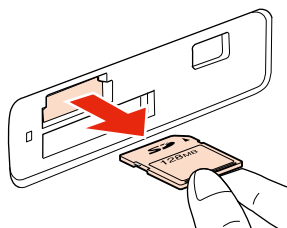
メモリカードのセット

メモリカードを 1 枚だけ挿入します。

■上段スロット

■下段スロット

!重要

- メモリカードのセット方向を間違えると、本製品やメモリカードの破損につながるおそれがあります。
- メモリカードを挿入するときは、本製品を手で支えて傾かないようにしてください。このとき、本体の【電源】ボタンを押さないようにご注意ください。
- メモリカードの表裏を確認し、必ず表面を上にしてカードスロットにセットしてください。裏面を上にしてセットすると、本製品やメモリカードの破損につながるおそれがあります。

メモリカードの取り出し

※取り出し方は、上段・下段ともに同じです。

!重要

メモリカードランプが点滅しているとき（アクセス中）は、メモリカードを絶対に取り出さないでください。メモリカードに保存されているデータが壊れるおそれがあります。【ヘルプ】ボタンを押すとメモリカードランプが点灯し、メモリカードが取り出せる状態になります。

外部記憶装置のセット方法

外部記憶装置とは？

本製品に接続して、写真データを保存したり、保存した写真データを印刷できる機器を、本書では「外部記憶装置」と呼びます。

本製品に接続できる外部記憶装置

使用できる外部記憶装置と外部記憶装置にセットできるメディアは下表の通りです。ただし、以下の条件の外部記憶装置は使用できません。

- 専用のドライバが必要なもの
- セキュリティ（パスワード・暗号化）機能付きのもの
- USB ハブ機能が内蔵されているもの

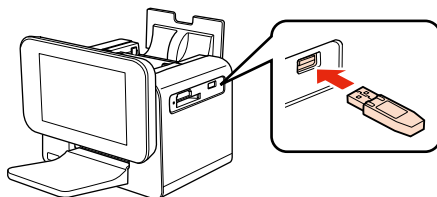
また、すべての動作を保証するものではありません。詳しくは、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp >

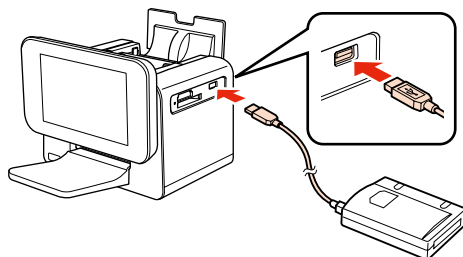
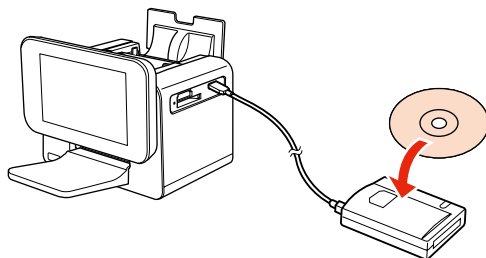
外部記憶装置	外部記憶装置にセットするメディア
USB フラッシュメモリ /HDD＊[1]	• 最大容量 1TB（FAT/FAT32）
CD-R ドライブ＊[1] DVD-R ドライブ＊[1]	• CD-R 650MB、700MB • DVD-R 4.7GB、DVD-RW CD-RW、DVD+R、DVD+RW、DVD-RAM には対応していません。
MO ドライブ＊[1]	• MO 128MB、230MB、640MB、1.3GB DOS/Windows フォーマット済みのもの。

＊ 1：バスパワーでの電源供給はできません。必ず AC アダプタを接続してお使いください。

外部記憶装置の接続方法

■ USB フラッシュメモリの場合

1. 本製品に USB フラッシュメモリを接続します。

■CD/DVD/MO ドライブの場合

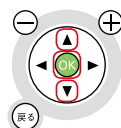
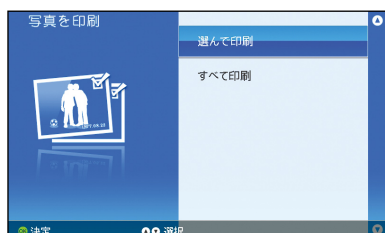
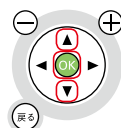
1. 外部機器接続コネクタに、CD/DVD/MO ドライブの USB ケーブルを差し込みます。

2. 外部記憶装置にメディア（CD/DVD/MO）をセットします。

外部記憶装置の取り外し

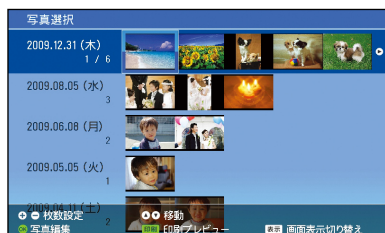
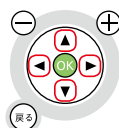
本製品 / 外部記憶装置とも、電源オンの状態で取り外せます。
外部記憶装置にアクセス中でないことを確認してから、取り外してください。

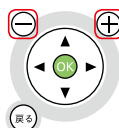
メモリカードの写真を選んで印刷

ここではメモリカードの写真を印刷する方法を説明していますが、外部記憶装置や印刷履歴の写真も同様の方法で印刷できます。

1. トップメニューを表示し、［写真を印刷］を選択します。

①【▲】か【▼】ボタンで［写真を印刷］を選択
②【OK】ボタンで決定

2. ［選んで印刷］を選択します。

①【▲】か【▼】ボタンで［選んで印刷］を選択
②【OK】ボタンで決定

- メモリカードがセットされていない場合は、エラーメッセージが表示されます。メモリカードをセットして【OK】ボタンを押してください。
  ☞ 本書 33 ページ「メモリカードのセット」
- すでに外部記憶装置がセットされている場合や印刷履歴がある場合は、エラーメッセージは表示されません。また、読み込み元をメモリカード、外部記憶装置、印刷履歴から選択する画面が表示されます。

3. メモリカードの写真の中から印刷する写真を選択します。

①【▲】【▼】【◀】【▶】ボタンで写真を選択

- 【OK】ボタンを押すと、選択した写真の［写真編集］画面が表示されます。［写真編集］画面では、印刷枚数の設定やトリミングなどの編集ができます。
  ［確定］を選択して【OK】ボタンを押すと手順３の画面に戻ります。そのまま印刷に進むときは【印刷】ボタンを押します。
- 【表示】ボタンを押すと、日付別表示→ 20 面表示→ 1 面表示→月別表示の順に切り替えられます。
- デジタルカメラでの撮影後、パソコンのアプリケーションなどでファイル保存し直された写真データは、ファイル保存した日付で表示されることがあります。

4. 選んだ写真の印刷枚数を設定します。

印刷枚数

①【−】か【+】ボタンで枚数を選択

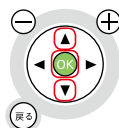
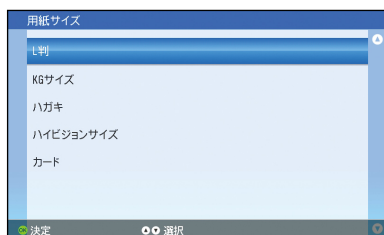
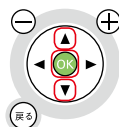
レイアウト印刷で印刷枚数を設定するときは、印刷する写真を選択し【− / +】ボタンで枚数を設定してください。

5. 【印刷】ボタンを押して印刷プレビュー画面を表示します。

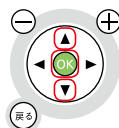
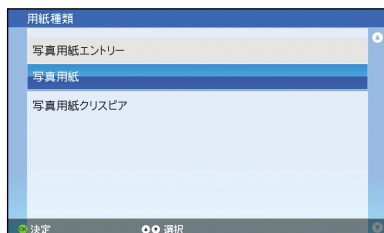
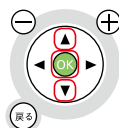
メモリカードの写真を選んで印刷

6. 用紙サイズを設定します。

ここでは［L 判］を例に説明します。

①【▲】か【▼】ボタンで用紙サイズを選択
②【OK】ボタンで決定

7. ［L 判］を選択します。

①【▲】か【▼】ボタンで［L 判］を選択
②【OK】ボタンで決定

8. 用紙種類を設定します。

ここでは［写真用紙］を例に説明します。

①【▲】か【▼】ボタンで用紙種類を選択
②【OK】ボタンで決定

9. ［写真用紙］を選択します。

①【▲】か【▼】ボタンで［写真用紙］を選択
②【OK】ボタンで決定

使用用紙対応表

用紙サイズ	用紙種類	[フチ / 日付 印刷設定]
L 判	写真用紙エントリー	[フチなし / 日付なし]、[フチなし / 日付あり]、[フチあり / 日付なし]、[フチあり / 日付あり]
	写真用紙	
	写真用紙クリスピア	
KG サイズ	写真用紙エントリー	
	写真用紙	
	写真用紙クリスピア	
ハガキ	写真用紙	[フチなし / 日付なし]、[フチなし / 日付あり]、[フチあり / 日付なし]、[フチあり / 日付あり]、[上半分 / 日付なし]、[上半分 / 日付あり]
	郵便光沢ハガキ	
	郵便 IJ/ 郵便ハガキ	
ハイビジョンサイズ*	−	[フチなし / 日付なし]、[フチなし / 日付あり]、[フチあり / 日付なし]、[フチあり / 日付あり]
カード*	−	

＊：用紙サイズの設定で［ハイビジョンサイズ］、［カード］を選択した場合、用紙種類の設定はできません。

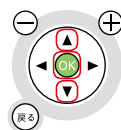
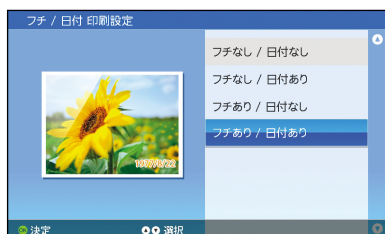
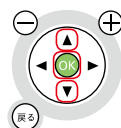
※「インクカートリッジ＋写真用紙セット」（ICCL45V/ICCL45BV）に付属の L 判写真用紙は、「写真用紙エントリー＜光沢＞ L 判」です。

※多面レイアウトやシール印刷をしたい場合は、［トップメニュー］ － ［いろいろな印刷］の［レイアウト印刷］または［フレーム印刷］で選択します。

本書 71 ページ「機能と用紙 / レイアウトの対応表」

10. フチ / 日付の設定をします。

ここでは［フチあり / 日付あり］を例に説明します。
［フチあり / 日付あり］を選ぶと、写真にフチと日付を入れて印刷できます。

①【▲】か【▼】ボタンでフチ / 日付を選択
②【OK】ボタンで決定

11. ［フチあり / 日付あり］を選択します。

①【▲】か【▼】ボタンで［フチあり / 日付あり］を選択
②【OK】ボタンで決定

12.印刷プレビューを確認して、印刷を開始します。

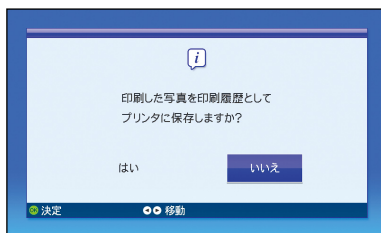
①確認
②【印刷】ボタンを押す、または【▲】か【▼】ボタンで［印刷開始］を選択し、【OK】ボタンで決定

こんなときは

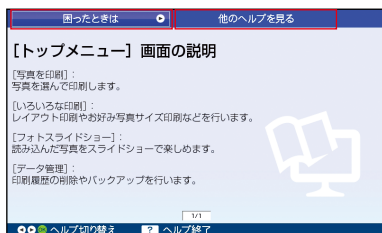
間違えて印刷を開始してしまった！印刷を取り消したい！

リモコンの【ストップ / 設定クリア】ボタンを押すと、印刷を中止することができます（すでに印刷が開始されてしまったときは、印刷の途中で中断されます）。

参考

印刷後に、右のような画面が表示されることがあります。［はい］を選ぶと、今印刷した写真を「印刷履歴」としてプリンタに保存できます。「印刷履歴」の写真は、メモリカードの写真データと同じように印刷・フォトスライドショーなどに使用できます。
印刷を途中で中止した場合は印刷履歴を保存できません。
保存は一時的なものですので、大切なデータはメモリカードやパソコンなどの機器に保存しておいてください。

ヘルプ機能のご案内

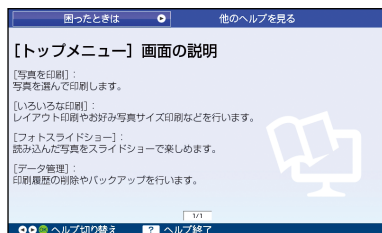
ヘルプって何？

「ヘルプ」とは、プリンタの画面で見られるマニュアルです。
リモコンの【ヘルプ】ボタンを押すと、その画面のヘルプが表示されます。機能の使い方を知りたいときや困ったときに、その場で使い方や対処方法を調べることができます。

「困ったときは」
印刷結果がおかしいなどのトラブル対処方法を調べることができます。収録されている内容については以下をご覧ください。
☞ 本書 45 ページ「ヘルプのもくじ」
ヘルプが見られないときや、ヘルプで対処方法を見つけられなかった場合は、本書をご覧ください。
☞ 本書 62 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」

「他のヘルプを見る」
表示されたヘルプに調べたい情報がなかったときに、他のヘルプを見ることができます。収録されている内容については以下をご覧ください。
☞ 本書 45 ページ「ヘルプのもくじ」

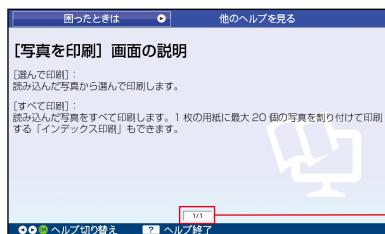
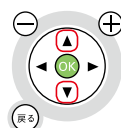
ヘルプの使い方

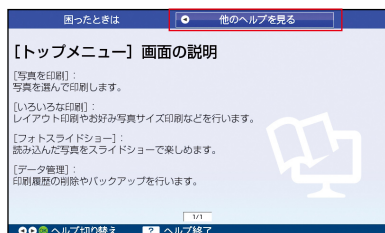
ここでは、「写真にフレームを付けて印刷する方法」を調べる場合を例に説明します。

1. リモコンの【ヘルプ】ボタンを押します。

参考

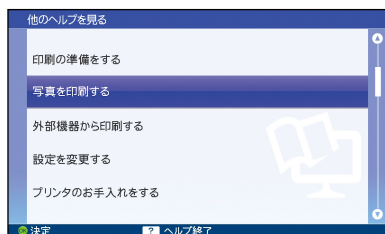
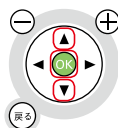
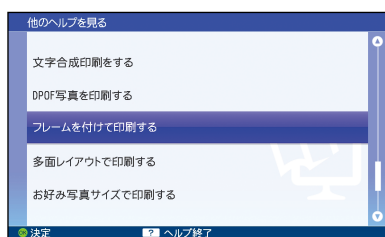
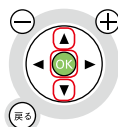
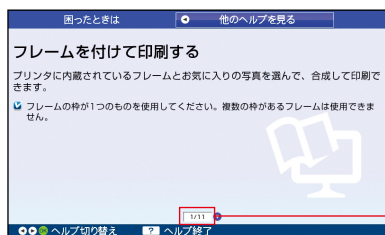
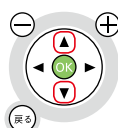
【ヘルプ】ボタンを押すと、現在の画面の説明が表示されます。確認画面やエラー画面など、一部の画面では【ヘルプ】ボタンを押してもヘルプが表示されないことがあります。
画面に表示されている対処方法を読んで対処してください。

2. ヘルプが表示されます。

調べたい情報が見つかったときは、【ヘルプ】ボタンを押してヘルプを終了します。ヘルプを表示する前の画面に戻ります。

①【▲】か【▼】ボタンでページ切り替え

現在のページ数が確認できます。

3. 調べたい情報が見つからないときは、［他のヘルプを見る］を選択します。

①【◀】か【▶】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

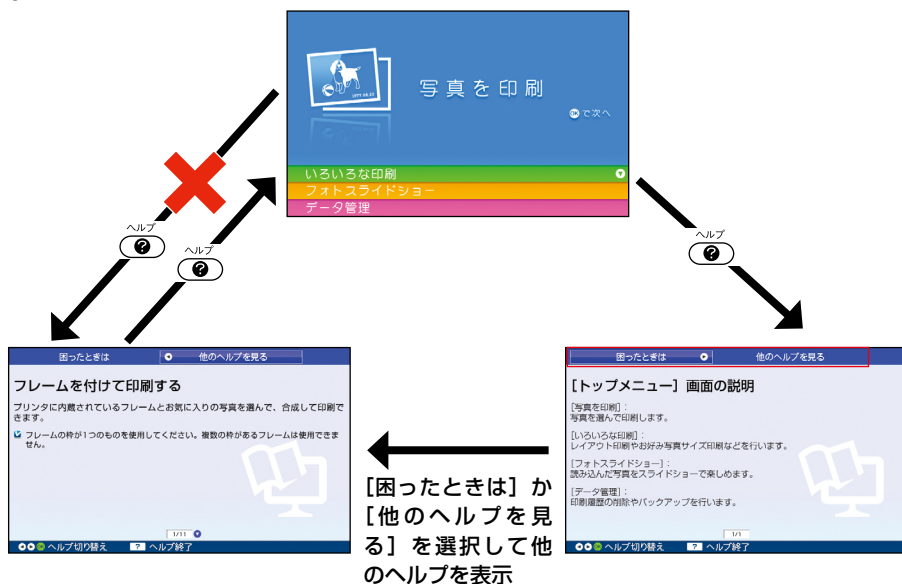
4. 見たいヘルプを選択します。

ここでは［写真を印刷する］を選びます。

①【▲】か【▼】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

5. ［フレームを付けて印刷する］を選択します。

①【▲】か【▼】ボタンで選択
②【OK】ボタンで決定

6. ヘルプが表示されます。

①【▲】か【▼】ボタンでページ切り替え

現在のページ数が確認できます。

ヘルプ表示時は【設定】ボタンなどを押してプリンタ本体の機能を実行することはできません。一旦ヘルプを終了してから、機能を実行してください。

7. ヘルプを確認し終わったら【ヘルプ】ボタンを押して画面を終了します。

ヘルプ画面を表示する前の画面へ戻ります。

- 手順 7 でヘルプを終了した後、、［フレームを付けて印刷する］のヘルプをもう一度見るために【ヘルプ】ボタンを押しても、［フレームを付けて印刷する］の説明を表示することはできません。現在表示している画面のヘルプを表示するため、トップメニュー画面を表示している場合は、トップメニュー画面の説明が表示されます。

再表示させたい場合は、手順 1 以降を繰り返してください。

- トラブル対処方法を調べたいときは、手順 3 で［困ったときは］を選択してください。使い方は［他のヘルプを見る］と同じです。

ヘルプのもくじ

ヘルプに収録されている内容は以下の通りです。
ヘルプ画面の［他のヘルプを見る］と［困ったときは］から表示することができます。

■他のヘルプを見る

調べたい項目	機能
印刷の準備をする	用紙のセット
	メモリカードのセットと取り出し
	外部記憶装置のセットと取り外し
写真を印刷する	写真を選んで印刷する
	すべての写真を印刷する
	シールに写真を印刷する
	フチ / 日付を入れて印刷する
	トリミングして印刷する
	自動画質補正をして印刷する
	きれいモードで印刷する
	セピア / モノクロ写真を印刷する
	シャープネスを調整して印刷する
	赤目を補正して印刷する
	文字合成印刷をする
	DPOF 写真を印刷する
	フレームを付けて印刷する
	多面レイアウトで印刷する
	お好み写真サイズで印刷する
外部機器から印刷する	外部機器印刷設定をする
	携帯電話から赤外線通信で印刷する
	デジタルカメラから USB 接続で印刷する
	Bluetooth 通信で印刷する
設定を変更する	フチなしはみ出し量を調整する
	シール印刷位置を調整する
	自動電源オン / オフ設定をする
	印刷履歴保存設定をする
	日時設定をする
	言語設定をする
	画面の明るさを調整する
	初期設定に戻す

調べたい項目	機能
プリンタのお手入れをする	ノズルチェックをする
	ヘッドクリーニングをする
	ギャップ調整をする
	クリーニングシートを通紙する
インクカートリッジを交換する	インク残量を確認する
	インクカートリッジを交換する
その他の機能を使う	バックアップする
	写真の読み込み元を変更する
	読み込み元フォルダを変更する
	印刷履歴の写真を削除する
	写真を一括選択する
	フォトスライドショーを見る
	写真選択画面の表示を切り替える
	Bluetooth デバイスアドレスを表示する

■困ったときは

トラブルの種類	症状・トラブル状態
印刷結果に関するトラブル	かすれる / スジが入る
	ぼやける / にじむ
	印刷面がこすれる / 汚れる
	印刷位置がずれる / 余白ができる
	用紙がインクでベタベタになる
	もっときれいに印刷するには
	フチなし印刷ができない
	フチなし印刷時に写真の端が切れて印刷される
	多面レイアウト印刷時に空白ができる
用紙に関するトラブル	給紙がうまくできない
インクに関するトラブル	印刷可能枚数が少ない
メモリカードに関するトラブル	メモリカードが取り出せない
	メモリカードが認識されない
その他のトラブル	連続印刷中に印刷速度が遅くなった
	印刷に時間がかかる
	ヘッドクリーニングが動作しない
	写真が表示されない

画面の説明など、もくじには表示されないヘルプもあります。

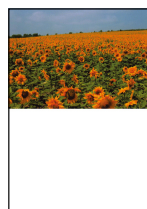
こんなことができます！

トップメニュー画面から実行できる機能

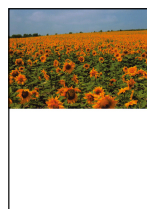
[写真を印刷]

● **選んで印刷**
写真を選んで印刷できます。

1 面フチなし

1 面フチあり

上半分*

● **すべて印刷**
読み込んだ写真をすべて印刷できます。（ただし、印刷は最大 999 枚まで。インデックス印刷時は 50 枚まで）

インデックス（20 面）

上半分*

＊：用紙サイズでハガキを選択した場合のみ

[いろいろな印刷]

● レイアウト印刷

以下の多面レイアウトで写真を印刷できます。

2 面

4 面

8 面

16 面

1 面（フリーカット）

2 面（フリーカット）

4 面（フリーカット）

9 面（フリーカット）

16 面（フリーカット）

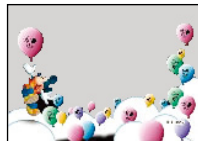
16 面（ミニフォト）

※フォトシールフリーカットはフチなし印刷に対応していません。
［用紙サイズ / 種類］で［フォトシール］を選択したときは、用紙の下端 17mm は印刷範囲外になります。

● フレーム印刷

写真にフレームを付けて印刷できます。

写真データ

＋

© Disney
P.I.F. フレーム

できあがり！

● お好み写真サイズ印刷

写真をお好みのサイズに合わせて印刷できます。

L 判で高さ 40mm ×幅 30mm に設定した場合

できあがり！

[フォトスライドショー]

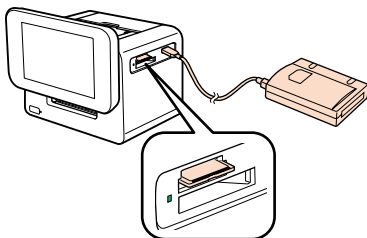
デジタルフォトフレームとして、本製品をリビングに置いて、ご家族・ご友人と写真をお楽しみください。また、カレンダーや時計の表示もできるので、お部屋のインテリアとしてもご使用になれます。
使い方はカンタン。写真を保存したメモリカードを本製品にセットして、「フォトスライドショー」*機能を実行すると、読み込んでいる写真を本製品の大きな画面に表示します。
＊：メモリカードがなくても、印刷履歴に残っているデータをスライドショー表示することもできます。

フォトスライドショー中、画面に「━━━━━」とカウントダウン表示（1 個ずつ減っていきます）されます。これが表示されている間は、気に入った写真に【OK】ボタンか【+】ボタンを押して印刷予約することができます。すぐに【印刷】ボタンを押して印刷することもできますが、いくつかの写真を印刷予約しておき、フォトスライドショー終了後にまとめて印刷することもできます。

[データ管理]

- 印刷履歴から写真を選んで（すべて）削除

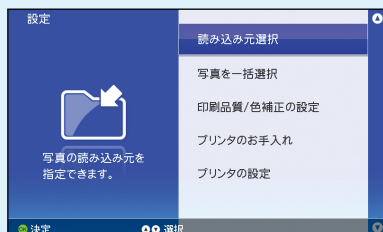
印刷した写真は、「印刷履歴」としてプリンタ本体に保存されます。
印刷履歴から削除したい写真を選択して削除、またはすべてを削除することができます。

- バックアップ

メモリカードに保存されているデータを、外部記憶装置にバックアップ（保存）します。
写真の読み込み元がメモリカード以外に設定されている場合は、読み込み元をメモリカードに変更してください。

☞ 本書 34 ページ「外部記憶装置のセット方法」
☞ 本書 76 ページ「設定項目一覧」

【設定】ボタンを押して実行できる機能

このページでは【設定】ボタンを押して実行できる機能の一部をご紹介します。

☞ 本書 76 ページ「設定項目一覧」

[印刷品質 / 色補正の設定]

● 赤目補正

※フォトスライドショーで印刷予約を行う場合は、[印刷品質 / 色補正の設定] はグレーアウト表示になり設定できません。

● カラー設定

なし

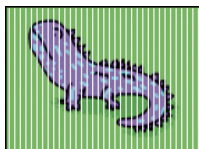
セピア

モノクロ

[プリンタのお手入れ]

● ノズルチェックとヘッドクリーニング

正常

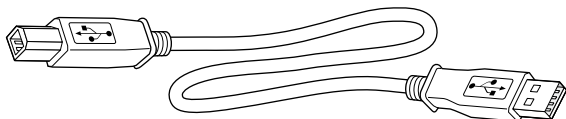
目詰まり時

プリントヘッドのノズルが目詰まりすると、印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりします。
このような場合は、ヘッドクリーニングを実行してください。

● ギャップ調整

縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になるときは、プリントヘッドの位置がずれている可能性があります。
ギャップ調整をお試しください。

パソコンとつないで印刷しよう

プリンタとパソコンをつなげる

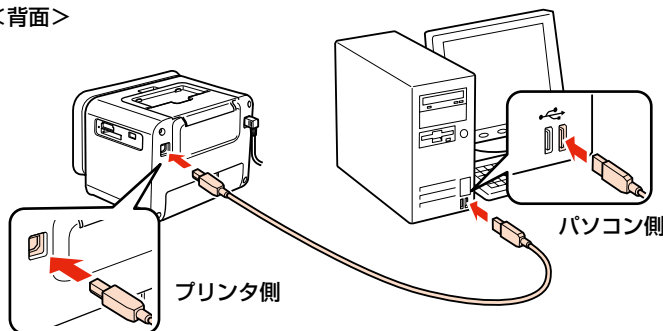
本製品とパソコンを接続します。接続するには USB ケーブルが必要です。

参考

USB ケーブルは別売です。エプソン純正の USB ケーブル（型番：USBCB2）のご使用をお勧めします。

1. 本製品の主電源をオフにします。

2. USB ケーブルで本製品とパソコンをつなぎます。

USB ケーブルは、差し込み口の形状を確認し、奥までしっかりと差し込んでください。

<背面>

参考

- ご利用のパソコンによって接続するコネクタの位置が異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- パソコン本体に USB ケーブルの差し込み口が複数ある場合は、どこに差し込んでもかまいませんが、ディスプレイやキーボードに付いている USB コネクタの差し込み口には接続しないでください。正常に認識されない場合があります。
- USB ハブを使用している場合は、パソコンに直接接続されているハブに、プリンタを接続してください。

パソコンの準備（ソフトウェアのインストール）

付属のソフトウェアやパソコンでの印刷ガイド（電子マニュアル）をパソコンにインストールします。

インストール条件について

インストール条件	インストール時の アカウントについて
Windows 2000 / Windows XP / Windows Vista	「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。
Mac OS X v10.3.9 以降で、USB I/F を標準搭載している Macintosh	

※Windows 7 および Mac OS X の新バージョンの対応状況は、エプソンのホームページをご覧ください。
＜ http://www.epson.jp ＞

※他のアプリケーションソフトやウィルスチェックプログラムを起動している場合は、インストールを開始する前にすべて終了してください。

！重要

インストール中に「古いバージョンのソフトウェアがインストールされている」旨のメッセージが表示されたときは、画面の指示に従ってソフトウェア CD-ROM に収録されている新しいバージョンのソフトウェアをインストールしてください。古いバージョンでは、一部の機能が正常に動作しないことがあります。

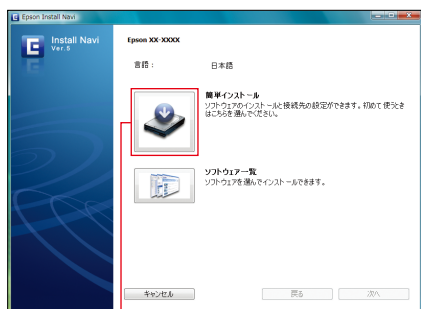
インストールの手順

1. 付属の『ソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。

Mac OS X の場合は、表示された画面の［Install Navi］アイコンをダブルクリックしてください。

参考

Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら［EPSETUP.EXE の実行］をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では［許可］または［続行］をクリックします。なお、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

2. 以下の画面が表示されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

クリック

- 画面が表示されない場合は以下をご確認ください。

Windows XP/Vista の場合：［スタート］－［マイコンピュータ（コンピュータ）］の順にクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

Windows 2000 の場合：デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

- Windows Vista で「自動再生」画面が表示されたら、［EPSETUP.EXE の実行］をクリックします。続けて表示される「ユーザーアカウント制御」画面では［許可］または［続行］をクリックします。なお、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、本製品の電源をオフにし、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。
- インストール中に、古いバージョンのソフトウェアがインストールされている旨のメッセージが表示されたときは、画面の指示に従ってソフトウェア CD-ROM に収録されている新しいバージョンのソフトウェアをインストールしてください。古いバージョンでは、一部の機能が正常に動作しないことがあります。

電子マニュアルのご案内

パソコンからの用途に応じた印刷方法をはじめ、困ったときの対処方法を説明しています。
また、付属ドライバ / ソフトウェアについての概要や使い方、メンテナンスなど製品に関して知りたいことを最適な電子マニュアルで紹介しています。
『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）はパソコンの画面で見るマニュアルです。

表示方法
デスクトップ上の［Epson XX-XXXX 電子マニュアル］アイコンをダブルクリックしてください

参考

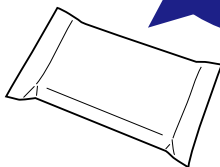
- ソフトウェアと同時にパソコンにインストールされます。CD-ROM を毎回セットする必要はありません。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以上（Windows）、Safari 1.3 以上（Mac OS X）などのブラウザでご覧ください。
- PDF データをダウンロードすることもできます。ダウンロードサービスは、ホームページでご案内しています。
  ＜ http://www.epson.jp/support/ ＞

インクの知識

写真を印刷するには、インクが必要。でも実は、インクは写真の印刷以外にも使われているんです。

プリンタの準備（初期充てん）をするときは、プリンタを印刷できる状態にするために、その分インクを使います。インクの吹き出し口の先端までインクを満たして、すぐに印刷できるようにします。

そのため、セットアップ用インクカートリッジでは、写真をたくさん印刷できません。プリンタの準備をした後、写真をたくさん印刷するときは、ご注意ください。

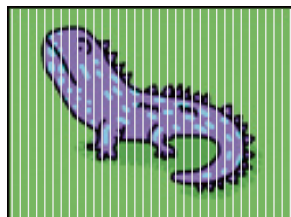
セットアップ用インクカートリッジの場合、写真データによっては、印刷できる枚数がＬ判写真用紙 20 枚を下回ることがありますので、あらかじめご了承ください。

インクの消費について

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- グレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。

写真をきれいに印刷するには

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）のノズルが目詰まりしていることがあります。

正常

目詰まり時

「ノズルチェック機能」を使ってノズルが目詰まりしていないか確認してください。ノズルが目詰まりしている場合は「ヘッドクリーニング」機能を実行してください。

☞【設定】ボタン－［プリンタのお手入れ］－［ノズルチェック］

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 2 回程度繰り返しても改善されない場合は、本製品の電源をオフにして 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。
それでも目詰まりが改善できないときは、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
☞ 本書裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

上手に長くお使いいただくコツ

本製品をお使いになる上で、知っておいていただきたい、取り扱いやお手入れ方法などについて説明します。

プリントヘッド（ノズル）の目詰まりを防ぐ

■プリントヘッドの乾燥を防ぐ

- 万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。

これを防ぐには
- 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。
- 電源のオン / オフは、必ずリモコンまたはプリンタ本体の【電源】ボタンで行ってください。

- 万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

■ホコリが付かないようにする

- プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）はとても小さいため、ホコリが付いただけでも目詰まりする場合があります。

これを防ぐには
使用しないときは、内部にホコリが入らないように、オートシートフィーダを閉じて液晶ディスプレイを下げてください。

■印刷を実行する前に

- 上記のようにプリントヘッドの目詰まりを防いでいても、使用環境によっては目詰まりして、きれいに印刷されない場合もあります。

これを防ぐには
印刷品質を重視する写真の印刷や、大量に印刷する場合は、印刷を実行する前に、ノズルチェック（目詰まりの確認）を行うことをお勧めします。
☞【設定】ボタン－［プリンタのお手入れ］－［ノズルチェック］
☞【設定】ボタン－［プリンタのお手入れ］－［ヘッドクリーニング］

印刷物（印刷後）の取り扱い

一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

各専用紙の取り扱い方法は、専用紙に付属の取扱説明書をご覧ください。

乾燥方法

印刷後は、印刷面が重ならないように注意して十分に乾燥させてください。やむをえず重ねて乾燥させる場合は、それぞれを 15 分程度乾燥させた後、吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ挟んでください。
十分に乾燥していない状態でアルバムなどに保存すると、にじみが発生することがあります。

!重要

- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

保存・展示方法

乾燥後はすみやかに保存・展示を行ってください。

■クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存

光や空気が遮断されるため、変色の度合いをきわめて低く抑えることができます。

■ガラス付き額縁に入れて展示

空気が遮断されるため、変色の度合いを抑えることができます。

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。
- ミニフォトシールを保存するときは、吸湿性のあるコピー用紙などに挟んでクリアファイルに入れてください。

本製品を持ち運ぶときは

1. 本製品からメモリカードや外部記憶装置を取り外し、用紙を取り除きます。

2. 主電源をオフにします。

参考

電源ランプがオレンジ色に点灯している状態で本体の主電源をオフにするときは、一旦リモコンの【電源】ボタンで電源をオンにし、再度本体の【電源】ボタンを押してください。

3. 排紙トレイを取り外します。

4. オートシートフィーダを閉じます。

5. 液晶ディスプレイが上の位置にあるときは、下にスライドさせます。

参考

液晶ディスプレイの角度が斜めになっている場合は、元の位置に戻してください。

6. 電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを外します。

パソコンや他の機器と接続している場合は、ケーブルを取り外します。

！重要

電源ランプが緑色に点灯しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。本製品の故障の原因になります。電源ランプが消灯およびオレンジ色に点灯しているときは、電源プラグをコンセントから抜いても問題ありません。

7. 取っ手を持って持ち運びます。

！重要

- 直射日光の当たる場所、暖房器具に近い場所、自動車内などの高温になる場所に放置しないでください。本体が変形したり、インク漏れの原因になることがあります。
- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- 保護材の取り付け時、輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。インク漏れの原因になります。
- 持ち運びの際には、振り回したりぶつけたりしないようにご注意ください。

参考

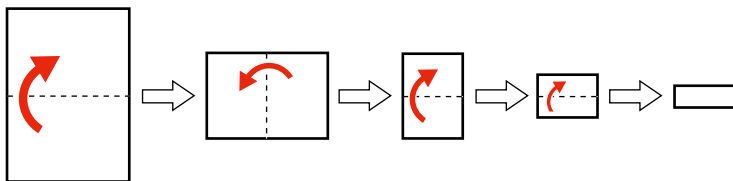
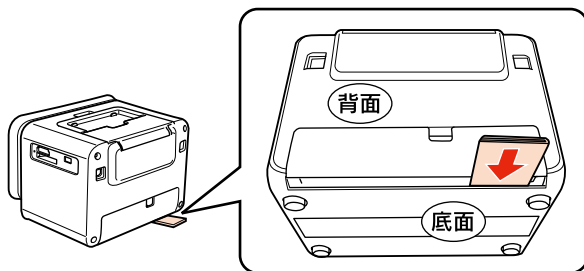
- 輸送（郵送など）する場合はプリンタを衝撃などから守るために保護材を取り付け、水平に梱包箱に入れて輸送してください。
- 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
  ☞【設定】ボタン－「プリンタのお手入れ」
- 輸送時にインクカートリッジに衝撃が加えられると、輸送後に本製品がインクカートリッジを認識できなくなることがあります。このときは、インクカートリッジをセットし直してください。
- 本製品の上部にリモコンを収納して持ち運ぶ場合は、リモコンを落とさないようにご注意ください。

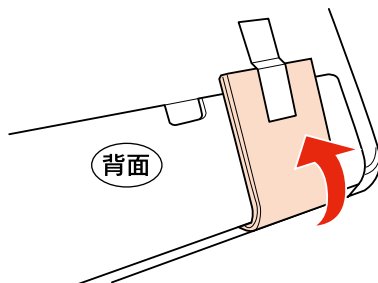
輸送するときは

本製品を輸送するときは、以下の手順で普通紙をセットし、輸送中にインクカートリッジが動かないように固定してください。

！重要

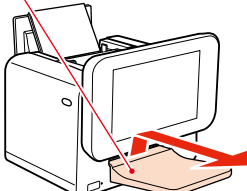
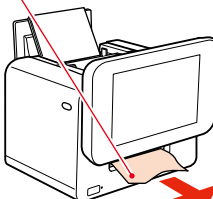
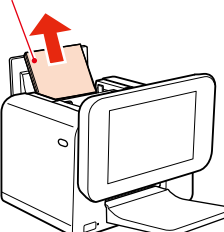
- 通常の輸送においては問題ありませんが、強い衝撃を受けた場合部品が破損する可能性があります。
安全に輸送するために、以下の手順にて用紙（保護材）を追加することをお勧めします。
- インクカートリッジは、絶対に取り外さないでください。プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- 保護材の取り付け時、輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。インク漏れの原因になります。

1. A4 サイズの普通紙を以下のように 16 折りにします。

2. 折った普通紙を本製品底面のすき間から右側の端に合わせて水平に差し込み、押し込めるところまで押し込みます。

3.　普通紙を折り曲げ、テープで固定します。

参考

- 輸送（郵送など）する場合はプリンタを衝撃などから守るために保護材を取り付け、水平に梱包箱に入れて輸送してください。
- 輸送時にインクカートリッジに衝撃が加えられると、輸送後に本製品がインクカートリッジを認識できなくなることがあります。このときは、インクカートリッジをセットし直してください。
- 輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
  ☞【設定】ボタン－［プリンタのお手入れ］－「ヘッドクリーニング」

困ったときは（トラブル対処方法）

本書に掲載しているトラブル対処方法は全体の一部です。本書に掲載されていないトラブルの対処方法については、ヘルプをご覧ください。
☞ 本書 41 ページ「ヘルプ機能のご案内」

また、プリンタの画面にエラーメッセージが表示されたときは、エラーメッセージをご確認の上、対処してください。

電源 / 操作パネルのトラブル

トラブル状態	対処方法
電源がオンにならない	● 【電源】ボタンを少し長めに押してください。 ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 差し込みが浅かったり、斜めになっていないかをご確認ください。 ● コンセントに電源はきていますか？ ほかの電気製品の電源プラグをコンセントに差し込んで電源が入るかをご確認ください。ほかの電気製品の電源が入る場合は、本製品の故障が考えられます。 ● リモコンで操作している場合、リモコンに電池は入っていますか？ ● リモコンの電池が消耗していませんか？ 新しい電池に交換してください。 ☞ 本書 68 ページ「リモコン用電池（別売）のセットと取り外し」
液晶ディスプレイが消えてしまった	● 自動電源オフ（休止状態）機能が設定されていませんか？ 自動電源オフ（休止状態）機能が設定されていると、あらかじめ設定した時間になると自動的に電源がオフになります。

リモコンのトラブル

トラブル状態	対処方法
リモコンが動作しない	● リモコンに電池は入っていますか？ ● リモコンを本製品の赤外線通信ポートに向けて操作していますか？ ● リモコンと本製品の赤外線通信ポートの間に障害物はありませんか？ ● リモコンが本製品から離れすぎていませんか？ リモコンの赤外線通信ポートをプリンタの赤外線通信ポートに向けて（5m 以内、上下 15 度以内、左右 20 度以内に近づけて）送信してください。 ● 古い電池をお使いではありませんか？ リモコンが操作できなかったり、誤作動するときは電池の交換時期と考えられます。電池を新しいものに交換してください。 ☞ 本書 68 ページ「リモコン用電池（別売）のセットと取り外し」 ● リモコンの電池は、正しい向きでセットされていますか？ リモコンの電池の向きを確認してセットし直してください。 ● 本体の主電源はオンになっていますか？

給紙 / 排紙のトラブル

トラブル状態	対処方法
用紙が詰まった	● 以下の手順で詰まった用紙を取り除きエラーを解除してください。 ・排紙トレイ側で用紙が詰まっている場合 **①排紙トレイを取り外し** **②ゆっくりと手前に引き抜いた後、** **③【OK】ボタンを押す** OK ・給紙口側で用紙が詰まっている場合 **①ゆっくりと上に引き抜いた後、** **②【OK】ボタンを押す** OK 上記手順を行ってもトラブルが解決しない場合は、エプソン修理センターへお問い合わせください。 本書裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

その他のトラブル

トラブル状態	対処方法
メモリカードが認識されない	● メモリカードをセットしてから認識されるまでに時間がかかることがあります。 メモリカードを取り出さずに、しばらくお待ちください。 ● メモリカードは正しくセットされていますか？ メモリカードのセットが浅すぎたり、セットの向き（表裏）やセットするスロットが間違っていると認識されません。正しくセットされていることを確認してください。 ☞ 本書 31 ページ「メモリカードのセットと取り出し」
メモリカードランプが点灯にならない（点滅したまま）	● 表示しようとしている写真の数が多くありませんか？ たくさんの写真を早く表示するための処理をしています。写真の数が多い場合、この処理に非常に時間がかかることがあります。しばらくお待ちください。 この状態を解除するには、【ヘルプ】ボタンを押すとメモリカードランプが点灯し、メモリカードが取り出せる状態になります。
写真選択画面で「?」が表示される	● 非対応の画像は「？」で表示されます。 ☞ 本書 73 ページ「対応画像ファイル」
印刷履歴に写真が保存されない	● 印刷した写真の数が多くありませんか？ 印刷履歴には、新しく印刷した写真から保存され、古い履歴は自動的に削除されます。 印刷履歴に保存できる写真の枚数は写真のファイルサイズによって異なるため、一度に多くの写真を印刷すると、古い履歴は削除されることがあります。 ●［印刷履歴保存方法］が［保存しない］に設定されていませんか？ 設定メニューの［プリンタの設定］の［印刷履歴保存方法］から［保存する］に設定してください。
赤外線通信やBluetooth対応機器などの外部機器から印刷できない	● トップメニュー画面または［写真を印刷］モード以外でデータを送信していませんか？ トップメニュー画面または［写真を印刷］モードでデータを送信してください。その他のモードで通信を行うとエラーメッセージが表示されます。

サービス・サポートのご案内

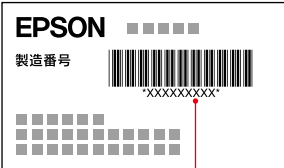
各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞ 本書裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

■マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に付属しておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。
< http://www.epson.jp/support/ >

故障かな？と思ったら（お問い合わせの前に）

■お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。
☞ 本書 62 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」
☞【ヘルプ】ボタン－「困ったときは」
☞『パソコンでの印刷ガイド』（電子マニュアル）－「トラブル解決」

それでもトラブルが解決しないときは、以下の事項をご確認の上、お問い合わせください。

①本製品の型番	E-600		
②製造番号	製品に貼られているラベルに記載されています。 EPSON 製造番号 *XXXXXXXXX* 製造番号		
③どのような操作	□メモリカードから印刷 □外部記憶装置から印刷 □その他（ ）	□パソコンから印刷	
④エラー表示	□液晶ディスプレイ メッセージ内容：	□パソコン画面	
⑤用紙の種類	□写真用紙	□ハガキ	□その他（ ）
⑥用紙のサイズ	□ハガキ	□Ｌ判	□その他（ ）

■お問い合わせ窓口

本製品に関するお問い合わせ先

カラリオインフォメーションセンター
☞ 本書裏表紙「本製品のお問い合わせ先」

修理 / アフターサービスについて

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

故障の状況によっては弊社の判断により、製品本体を、同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。

なお、同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

※ 改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス （ドア to ドアサービス）	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。修理費用とは別にサービス料金 1,575 円 / 台（税込み、保証期間内外とも一律）が必要です。
送付修理サービス （デリバリーサービス）	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。修理完了品を最短で 3 日後にお届けします。
持込修理サービス （クイックサービス）	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。所要時間の目安は 1 ～ 2 時間です。

保守サービスの詳細は、次のいずれかでご確認ください。

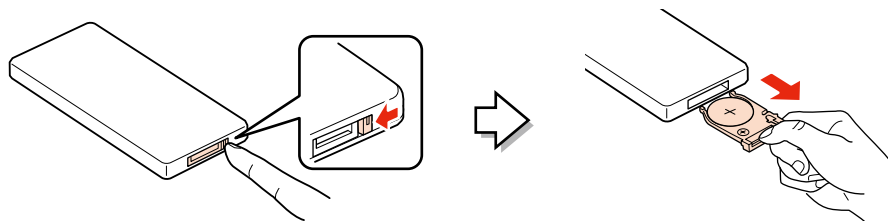
・ お買い求めいただいた販売店
・ エプソン修理センター（本書裏表紙の一覧表でご覧ください。）
・ エプソンのホームページ< http://www.epson.jp >

！重 要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障・修理によって、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損する可能性がありますが、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

リモコン用電池（別売）のセットと取り外し

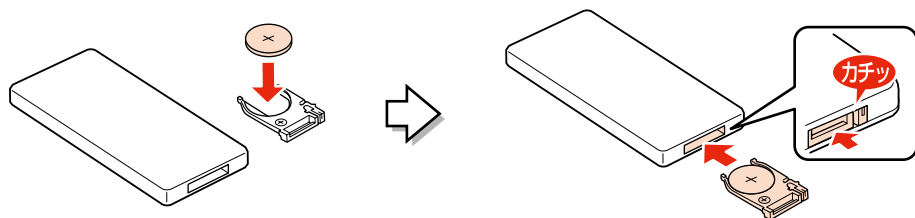
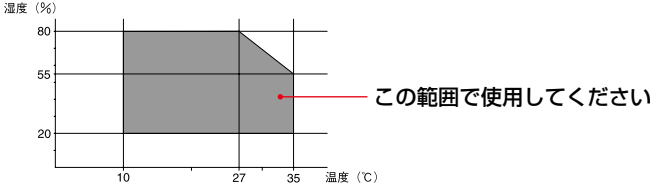
リモコン電池を交換するときは、市販のリチウムコイン電池（型番：CR2025）をご使用ください。

1. リモコンの電池カバーを取り外します。

①リモコンを裏返し、
②電池カバーの横の切り欠きと、電池カバーのくぼみに指をかけて手前に引く

③電池カバーを取り外す
※取り外した電池カバーは紛失しないよう保管してください。

参考

電池カバーからリチウムコイン電池を落とさないために、リモコンを裏向きにしてから電池カバーを取り外してください。

2. リモコンに新しい電池をセットします。

①電池カバーの受け口に合わせて、新しい電池をセット

②カチッというまで押し込む

！重要

必ず注意事項をご確認の上、リモコンに電池をセットしてください。
☞ 本書 10 ページ「リモコン・電池に関するご注意」

製品仕様

総合仕様

保管時の環境	温度：－ 20℃～ 40℃ 湿度：5%～ 85%（非結露）
動作時の環境	温度：10℃～ 35℃ 湿度：20%～ 80%（非結露） 湿度（%） 80 55 20 / 10 27 35 温度（℃） この範囲で使用してください
製品質量	プリンタ本体：約 2.6Kg（インクカートリッジ、AC アダプタ、リモコン、排紙トレイを除く） リモコン：約 0.05kg（リチウムコイン電池除く）
製品外形寸法 ※ゴム脚、背面突起部、取っ手を含む。	プリンタ本体：幅 228mm ×奥行き 192mm ×高さ 158mm（収納時*1） 幅 228mm ×奥行き 318mm ×高さ 203mm（使用時*2） ＊ 1：取っ手を前に倒した状態 ＊ 2：排紙トレイをセットした状態 リモコン：幅 49mm ×奥行き 110mm ×高さ 11mm
ノズル配列	90 ノズル× 4 色（イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック）
最高解像度	5760 *× 1440dpi ＊：最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
最小ドットサイズ	2pl（ピコリットル）
インターフェイス	USB2.0 ハイスピード× 2（パソコン接続用、外部記憶装置 /Bluetooth ユニット接続用および PictBridge 用）
液晶ディスプレイ	
画面サイズ	7.0 型
表示解像度	800 × 480 ピクセル
視野角	左右 65 度、上下 55 度
バックライト寿命	約 20000 時間
印刷履歴保存可能枚数	約 100 枚（2MB 画像データの場合）

電気関係仕様

＜AC アダプタ電気仕様＞

型名	A431H
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 – 60Hz
定格電流	0.7A
定格電力	29W
出力	DC42V、0.6A

＜プリンタ電気仕様＞

<table>
<tr><td>DC 定格入力電圧
（AC アダプタ使用時）</td><td colspan="4">DC42V</td></tr>
<tr><td>DC 定格入力電流
（AC アダプタ使用時）</td><td colspan="4">0.4A</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="3">消費電力</td><td rowspan="2">定格入力電流</td></tr>
<tr><td>連続印刷時</td><td>スリープモード*</td><td>主電源オフ</td></tr>
<tr><td>AC100V
入力</td><td>15.0W</td><td>6.5W</td><td>0.2W
（リモコンから電源オフ：2.5W）</td><td>0.4A
（最大 0.5A）</td></tr>
</table>

＊：本製品を操作しない状態が 3 分以上続いたときに自動でスライドショーが実行されている状態

スリープモード仕様

＜スリープモードについて＞

- 本製品の操作を 3 分以上行わないと、自動的にスライドショーが実行されます*（最後に選択された［フォトスライドショー］を表示します）。
- 印刷予約はできません。
- 写真が認識されていないときは、［フォトスライドショー］の［時計 1］が表示されます。
- 【電源】ボタン以外の任意のボタンを押すと、スライドショーがキャンセルされ、スライドショーが始まる直前の画面が表示されます。
- パソコン接続中は自動スライドショーが表示されません。

＊：以下の場合はスライドショーに切り替わりません。

  - プリンタが動作しているとき（印刷時、保存時、ノズルチェック時、PictBridge 接続中）
  - エラーが表示されているとき

機能と用紙 / レイアウトの対応表

ここでは、レイアウト印刷、フレーム印刷、お好み写真サイズ印刷、フォトスライドショーで設定できる用紙種類、用紙サイズ、レイアウト項目を説明しています。選んで印刷、すべて印刷の設定は39 ページの「使用用紙対応表」でご確認ください。
※インデックス印刷の場合は除く

		レイアウト印刷	フレーム印刷	お好み写真サイズ印刷	フォトスライドショー
用紙種類	写真用紙エントリー	○	○	○	○
	写真用紙	○	○	○	○
	写真用紙クリスピア	○	○	○	○
	郵便光沢ハガキ	○	○	○	○
	郵便 IJ/ 郵便ハガキ	○	○	○	○
用紙サイズ	L 判	○	○	○	○
	KG サイズ	○	○	○	○
	ハガキ	○	○	○	○
	ハイビジョンサイズ	−	○＊1	○	○
	カード	−	○	○	○
	フォトシール	○	○＊2	○＊2	−
レイアウト	1 面フチなし	−	○	−	○
	1 面フチあり	−	○	−	○
	上半分＊3	−	−	−	○
	2 面	○	−	−	−
	4 面	○	−	−	−
	8 面	○	−	−	−
	16 面	○	−	−	−
	1 面フリーカット＊2	○	○	−	−
	2 面フリーカット＊2	○	○	−	−
	4 面フリーカット＊2	○	○	−	−
	9 面フリーカット＊2	○	○	−	−
	16 面フリーカット＊2	○	○	−	−
	16 面ミニフォト＊4	○	−	−	−
	インデックス（20 面）＊5	−	−	−	−

＊ 1：ハイビジョンサイズ対応のフレームは内蔵されておりません。
エプソンのホームページからハイビジョンサイズの P.I.F. フレームをダウンロードした後に、EPSON PRINT Image Framer Toolを使用してP.I.F. フレームをメモリカードに保存してください。
＊ 2：フォトシールフリーカットのみ対応
＊ 3：ハガキのみ対応
＊ 4：ミニフォトシールのみ対応
＊ 5：［選んで印刷］の［すべて印刷］でインデックス印刷が可能
※8 面以上のレイアウトでは、印刷プレビューで写真は表示されません。

対応メモリカード

メモリカード	規格上の最大容量
CompactFlash（3.3V、メモリカードのみ）	–
Microdrive	–
Memory Stick（メモリーセレクト機能付き含む）	128MB
Memory Stick Duo＊	128MB
MagicGate Memory Stick （著作権保護機能は非サポート）	128MB
MagicGate Memory Stick Duo＊ （著作権保護機能は非サポート）	128MB
Memory Stick PRO （著作権保護機能、高速転送機能は非サポート）	32GB
Memory Stick PRO-HG Duo＊	32GB
Memory Stick PRO Duo＊ （著作権保護機能、高速転送機能は非サポート）	32GB
Memory Stick micro＊	32GB
SD メモリーカード	2GB
SDHC メモリーカード	32GB
miniSD カード*	2GB
miniSDHC カード*	32GB
microSD カード*	2GB
microSDHC カード*	32GB
MultiMedia Card	4GB
MMC Plus	2TB
MMC mobile（RS-MMC）＊	4GB
MMC micro＊	4GB
xD-Picture Card ™ xD-Picture Card ™ Type M xD-Picture Card ™ Type M+ xD-Picture Card ™ Type H	2GB

＊：必ず専用アダプタを使用して、本製品にセットする。

※上記は 2009 年 6 月現在の情報です。最新情報はエプソンのホームページの「よくあるご質問（FAQ）」でご案内しています。
＜ http://www.epson.jp/faq ＞

● 対応電圧

3.3V 専用または 3.3V/5V 兼用、供給電圧は 3.3V のみ対応
※ 3.3V/5V 兼用メディアへは 3.3V を供給
※メモリカードへの供給電流は最大 500mA
※ 5V タイプのメモリカードは非サポート

● 対応画像ファイル

デジタルカメラ	DCF＊[1] Version1.0 または 2.0 規格準拠
対応画像ファイルフォーマット	DCF＊[1] Version1.0 または 2.0 規格準拠のデジタルカメラで撮影した JPEG＊[2] 形式
有効画像サイズ	横 80 ～ 9200 ピクセル、縦 80 ～ 9200 ピクセル
最大ファイル数	9999 個

＊ 1：DCF は、社団法人電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。

＊ 2：Exif Version2.21 準拠。

※本製品で認識できない画像ファイルは液晶ディスプレイ上に「？」マークで表示されます。また、多面レイアウト、インデックス印刷では、空白で印刷されます。

ダイレクト印刷仕様

デジタルカメラから USB 接続でダイレクトプリントを行う際は、以下の点にご注意ください。

対応規格

- PictBridge

注意

- お使いのデジタルカメラによって設定項目や設定値、設定方法、操作方法などが異なります。詳しくはデジタルカメラの取扱説明書をご覧ください。
- 印刷の設定は、基本的にデジタルカメラ側での設定が優先されます。ただし、「標準設定」＊[1] などを選択した場合やデジタルカメラ側で設定できない機能については、本製品側の設定が反映されます。なお、設定内容が本製品の仕様上実現不可能な組み合わせの場合は、実現可能な組み合わせに自動調整して印刷されます（この調整結果が本製品側の設定値と一致するとは限りません）。
- セピアまたはモノクロで印刷したい場合は、本製品側でセピア印刷またはモノクロ印刷の設定をしてください。デジタルカメラ側で「プリント効果：イメージオプティマイズ」＊[2] の設定ができる場合は、「標準設定」＊[1] に設定してください。
- TIFF 画像の印刷はできません。
- 1.8m 以下の長さの USB ケーブルを使用することをお勧めします。

＊ 1：本製品側の設定を反映させる設定値（設定値の名称はデジタルカメラによって異なります。
例：「標準設定」「プリンタ指定」など）

＊ 2：色合いなどの調整をする設定項目（設定項目名はデジタルカメラによって異なります。
例：「プリント効果：イメージオプティマイズ」「印刷補正」など）

本製品と Bluetooth 通信が可能な製品

Bluetooth 対応の製品で、以下のプロファイル*に対応している必要があります。

＊：Bluetooth 通信を行うための規格です。製品ごとの特長や使用目的に応じて複数のプロファイルが制定されています。Bluetooth 通信を行うためには、通信する機器がお互いに共通のプロファイルに対応している必要があります。

■ BIP（Basic Imaging Profile）・OPP（Object Push Profile）

- 最大 2.5MB の JPEG 画像に対応しています。
- 一度に送信できるデータは 1 件です。印刷中のデータを含め、最大 10 件まで印刷予約することができます。ただし、データ容量の合計は 3MB までです。
  ※ OPP は vObject に対応しています。

■ HCRP（Hardcopy Cable Replacement Profile）

- データを送信する機器の設定に従って印刷します。本製品の操作パネルでは、設定できません。

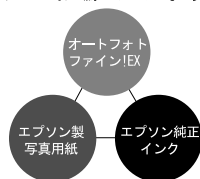
■ BPP（Basic Printing Profile）

- BPP 規定の通信手順に従って、XHTML-Print ドキュメントの印刷ができます。
- XHTML-Print ドキュメント形式で対応する画像は JPEG（Exif）、PNG、BMP になります。
- 送信相手が選択した通信方法によって、操作パネルの設定が有効になる場合と、携帯電話側での設定が有効になる場合があります。

参考

- 最小 80 ピクセル、最大 9200 ピクセルの画像以外は印刷されないことがあります。
- 通信可能な Bluetooth 製品については、エプソンのホームページでもご案内しています。
  ＜ http://www.epson.jp ＞
- 2.5MB 以上の画像データは、送信しても印刷できないことがあります。
- 画像の大きさによっては、送信を開始してから印刷が開始されるまでに時間がかかることがあります。
  印刷できる画像サイズは以下をご覧ください。
  ☞ 本書 73 ページ「対応画像ファイル」

Epson Color について

エ プ ソ ン お 薦 め の 写 真 品 質

Epson Color とは、エプソンお薦めの写真品質のことです。
人物の顔を自動判別し、肌色を中心に写真の色合いをきれいに自動補正する「オートフォトファイン！ EX *」と耐オゾン性、耐光性に優れる「エプソン純正インク」、そして美しい仕上がりを誇る「エプソン製写真用紙」が組み合わされることで実現されます。

＊：オートフォトファイン！ EX は人物写真だけでなく、風景写真もより鮮やかな色合いに自動補正します。

参考

- 補正や加工は印刷時に処理されるだけで、データそのものは補正 / 加工されません。
- オートフォトファイン！ EX は、被写体の配置などを解析して画像処理を行います。このため、被写体の配置が変わる操作（回転、拡大 / 縮小、トリミングなど）を行うと、印刷される色合いが変わることがあります。また、フチなし印刷時とフチあり印刷時とでは被写体の配置が若干変わるため、色合いが変わることがあります。
- 印刷する画像に Exif Print の撮影情報が付加されていれば、この情報に基づいた画像補正を行います。

Epson Color で印刷するためには

Epson Color で印刷するためには、Epson Color 対応用紙に印刷してください。

Epson Color 対応用紙

- 写真用紙クリスピア＜高光沢＞
- 写真用紙エントリー＜光沢＞
- 写真用紙＜光沢＞
- 写真用紙＜絹目調＞
- 写真用紙＜絹目調＞はがき*
- 「インクカートリッジ＋写真用紙セット」の写真用紙

＊：宛名面はパソコンからの印刷にのみ対応

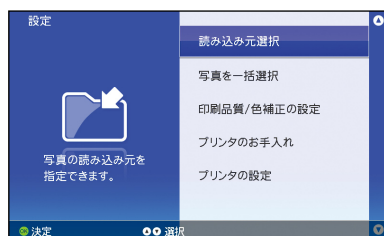
※「インクカートリッジ＋写真用紙セット」に同梱されている写真用紙は、写真用紙エントリー＜光沢＞です。

印刷手順

① 【設定】ボタンを押して［印刷品質 / 色補正の設定］－［自動画質補正］を選択し、[オートフォトファイン！ EX］を選択します。

② 本製品に Epson Color 対応用紙をセットし、［用紙サイズ・種類］で対応の用紙を選択すれば、Epson Color で印刷されます。

設定項目一覧

【設定】ボタンを押すと設定画面が表示され、印刷の設定、本体の設定や調整ができます。

参考

画面によっては、表示されない項目もあります。

■読み込み元選択

設定項目	設定値の詳細	説明
写真の読み込み元を変更	メモリカード*	写真の読み込み元を選択します。読み込んだ写真を印刷やフォトスライドショーに使用します。
	外部記憶装置*	
	印刷履歴	
フォルダ選択	－	外部記憶装置に複数のフォルダが存在するとき、どのフォルダの写真を読み込むかを選択します。

＊：セットされていない場合や写真が認識できない場合は選択できません。

■写真を一括選択

［選んで印刷］の写真選択画面でのみ設定可能です。

設定項目	設定値の詳細	説明
撮影日	－	選択した日付の写真をすべて選択します。
撮影月	－	選択した月の写真をすべて選択します。
すべての写真	－	写真をすべて選択します。

■印刷品質 / 色補正の設定

設定項目	設定値の詳細	説明
自動画質補正[*1]	オートフォトファイン！EX	写真を最適な色合いに自動補正して印刷します。
	P.I.M.	
	なし	
補正モード選択[*1]	標準	［自動画質補正］で［オートフォトファイン！EX］を選択すると設定できます。写真に適した補正モードを選択します。
	人物	
	風景	
	夜景	
印刷品質[*1*2]	標準	印刷品質を設定します。
	きれい	
シャープネス[*1]	シャープネス強	写真のシャープさを調整して印刷します。
	シャープネス弱	
	標準	
	ソフトフォーカス弱	
	ソフトフォーカス強	
赤目補正[*1]	オフ	赤目になっている写真の補正する・しないを選択します。
	オン	
カラー設定	なし	写真に加える特殊効果をなし、モノクロ、セピアから選択します。
	モノクロ	
	セピア	

＊１：インデックス印刷のみ設定値は反映されません。
＊２：シール用紙（フォトシールフリーカット / ミニフォトシール）のみ設定値は反映されません。
※下線付きの項目は、初期設定値（購入時の設定）です。

■プリンタのお手入れ

設定項目	設定値の詳細	説明
インク残量確認	－	インク残量を確認できます。
ノズルチェック	－	印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されるときは、ノズルチェック機能を使ってノズルが目詰まりしていないか確認します。
ヘッドクリーニング	－	プリントヘッドのノズルをクリーニングします。
ギャップ調整	－	印刷結果がぼやけているときや、縦の罫線がガタガタになるときに実行します。
クリーニングシート通紙	－	給紙がうまくいかない場合は、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングします。

■プリンタの設定

設定項目	設定値の詳細	説明
フチなしはみ出し量設定	標準	フチなし印刷時のはみ出し量を調整します。
	少ない	
	より少ない	
文字合成印刷	オフ	デジタルカメラで設定した文字を写真に入れて印刷する・しないを選択します。
	オン	
ミニフォトシール位置調整	上 2.5mm ～ 0.0mm ～ 下 2.5mm	ミニフォトシールに印刷するときの位置調整を行います。
	右 2.5mm ～ 0.0mm ～ 左 2.5mm	
印刷履歴保存方法	毎回確認する	印刷後に印刷履歴としてプリンタ本体に写真を保存するかを設定します。
	保存する	
	保存しない	
外部機器印刷設定	用紙サイズ	赤外線通信や Bluetooth 対応機器など外部機器から印刷するときに、この設定が適用されます。
	用紙種類	
	レイアウト	
	カラー設定	
	自動画質補正	
	補正モード選択	
	日付印刷設定	
	文字合成印刷	
	印刷品質	
	赤目補正	
Bluetooth/ 赤外線通信設定	本体番号	Bluetooth の設定をします。
	通信モード	
	暗号化	
	パスキー	Bluetooth/ 赤外線通信で設定します。
	BT デバイスアドレス表示	Bluetooth ユニットが固有に持っているデバイスアドレスを表示します。
日時設定	24 時間表示	現在の日付 / 時刻を設定します。
	12 時間表示	
自動電源オン / オフ設定	自動電源オン設定	本製品の電源を自動でオン / オフする時刻を設定できます。 自動電源オフを設定した時間になると本製品が休止状態となります（主電源はオフになりません）。 また、主電源がオフの場合は自動電源オン機能は有効になりません。
	自動電源オフ設定	

設定項目	設定値の詳細	説明
言語選択 / Language	日本語	言語を切り替えます。
	English	
画面の明るさ調整	－５～－１	プリンタ画面の明るさを調整します。
	0	
	＋１～＋５	
初期設定に戻す	－	各設定を購入前の状態に戻します。 ※Bluetooth 各設定、ギャップ調整、日時設定、自動電源オン / オフ設定、言語選択などの値はリセットされません。

※下線付きの項目は、初期設定値（購入時の設定）です。

索引

数字

アルファベット

五十音

Apple、Mac、Macintosh、Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

xD-Picture Card、xD-Picture Card ロゴは富士写真フイルム株式会社の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

Bluetooth は、その権利者が保有している商標であり、セイコーエプソン株式会社は、ライセンスに基づき使用しています。
EPSON、EPSON PRINT Image Matching、PRINT Image Framer は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Windows
• Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
• Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
• Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
• Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 2000」「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。
Mac OS
・本製品は、Mac OS X v10.3.9 以降に対応しています。
・本書中では、上記を「Mac OS X」と表記しています。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理･保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。 本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など
以下の行為は、法律により禁止されています。
・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること
次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理は有償で行います。

消耗品とオプション製品について

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう各種専用紙やオプションをご用意しております。よりきれいに印刷するために、エプソン純正インクカートリッジ、エプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

消耗品

●インクカートリッジ

インク カートリッジ	インク カートリッジ 大容量パック
型番：ICCL45	型番：ICCL45B
イメージ写真：パンダ	イメージ写真：パンダ

●インクカートリッジ＋写真用紙セット

インク カートリッジ ＆L判200枚 セット	インク カートリッジ 大容量パック＆ L判300枚 セット
型番：ICCL45V	型番：ICCL45BV
イメージ写真：パンダ	イメージ写真：パンダ

●リモコンのコイン電池

商品名	型番
リチウム電池	CR2025

●エプソン製専用紙

☞ 本書27ページ「印刷できる用紙」

■インクカートリッジの回収について

学校に持っていこう！

インクカートリッジ

里帰りプロジェクト

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。

より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

< http://www.epson.jp/inkrecycle/ >

■インクカートリッジは純正品をお勧めします

プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンタ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

オプション

商品名	型番
Bluetooth ユニット	PMDBU3

本製品のお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶カンタンな質問に答えて会員登録。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】　050-3155-8011

【受付時間】　月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5250へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。 http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター：0263-86-7660 ・東京修理センター：042-584-8070 ・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へ
お届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

【電話番号】　050-3155-7150

【受付時間】　月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日は除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/

＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて
日通諏訪支店で代行いたします。

●おうちプリント訪問サービス

印刷ができなくてお困りの方のご自宅にお伺いする有償サービスです。

・マルチフォトカラリオ本体設置
・無線LANの接続・設置
TEL050－3155－8666

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記番号がご利用できない場合は、042－511－2944へお問い合わせください。

＊サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。http://www.epson.jp/support/houmon/

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しており、一部のPHSやIP電話事業者からはご利用いただけない場合があります。
上記番号をご利用できない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号にお
かけください。

本製品は、PRINT Image Matching III に対応しています。
PRINT Image Matching に関する著作権は、セイコーエプソン株式会社が所有しています。PRINT Image Matching に関する情報は、エプソンのホームページをご覧ください。

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）
でお買い求めください。（2009年7月現在）

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

コンシューマ（IJP） 2009. 07